

想定対象学生：医学部学生(研究医を目指す学生)
修得単位合計：必修17単位と選択を合わせて合計16単位以上
修了レベル：レベル2
履修モデルタイトル：医学科応用基礎コース
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： 医療現場の課題を同定し、研究の計画、実施、統計解析等の分析、考察、公表等を行うことを通じて学生の研究能力を涵養し、医師資格を持った優れた医学研究者(研究医)となること。

想定対象学生：医学部学生
修得単位合計：17
修了レベル：レベル2
履修モデルタイトル：医学科コース
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・今後予想される医療のデジタル化において、数理・データサイエンス・AIを臨床、研究、教育の場で使いこなすことができる基礎的素養を主体的に身に付ける。 ・学修した数理・データサイエンス・AIに関する知識・技能を扱う際に、人間中心の適切な判断ができ、不安なく自らの意志でAI等の恩恵を享受し、これらを説明し、活用できること。

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
4年	社会医学実習	[1][2][3][4][5][オ1][オ7]	1	1
4年	神経・脳科学	[3][オ9]	2	2
4年	臨床薬理・EBMと医療	[3][5][オ1]	1	1
4年	医学統計	[1][2][3][4][5][オ1][オ7]	1	1
3年	環境保健学	[2][3][4]	1	1
3年	診療情報・臨床研究と医療	[2][3][4][5][オ9]	1	1
3年	生命倫理学	[4]	1	1
3年	疫学	[1][2][3][4][5][オ1]	1	1
2年	研究室配属	[オ1][オ7]	4	4
1年	解析学-A	[オ1]	2	2
以下は選択科目				
1~6年	基礎研究演習(研究医養成プログラム)	[オ1][オ7]	3	3
1年	地域の経済と社会・文化	[2][3][オ8][オ9]	2	2
1年	社会と情報の数理	[2][3][オ1][オ9]	2	2
1年	線形代数学	[オ1]	2	2
1年	脳科学入門	[1][オ9]	2	2
1年	応用情報処理	[1][2][3][5][オ2][オ3]	2	2

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
4年	社会医学実習	[1][2][3][4][5][オ1][オ7]	1	1
4年	神経・脳科学	[3][オ9]	2	2
4年	臨床薬理・EBMと医療	[3][5][オ1]	1	1
4年	医学統計	[1][2][3][4][5][オ1][オ7]	1	1
3年	環境保健学	[2][3][4]	1	1
3年	診療情報・臨床研究と医療	[2][3][4][5][オ9]	1	1
3年	生命倫理学	[4]	1	1
3年	疫学	[1][2][3][4][5][オ1]	1	1
2年	研究室配属	[オ1][オ7]	4	4
1年	解析学-A	[オ1]	2	2

必修 「情報処理」 内容番号:[1][2][3][4][5][オ1][オ3][オ7] 単位:2